

## パブリックコメントの概要

旅客施設における音による移動支援方策ガイドラインの原案について行ったパブリックコメントの結果の概要は、以下の通りである。

### ○意見募集期間

平成 14 年 4 月 30 日（水）～平成 14 年 5 月 29 日（水）

### ○意見提出者数

26 名

### ○意見提出項目数

126 件

|                         |             |
|-------------------------|-------------|
| うち、修正されることになったもの        | 14 件（①）     |
| 既に他の項目に記載されている等、対応済みのもの | 58 件（②）     |
|                         | ①＋②　・・・72 件 |

## パブリックコメントを受けた主な修正点

1. エスカレーターにおいては、進入不可能なことを知らせる音響または音声案内、自動運転エスカレーターにおいては、運転停止中においても音声案内を行うこと、乗り口端部にスピーカーが内蔵されたエスカレーターであればなお望ましいことを追加する。
2. 鉄軌道駅のプラットフォーム上の階段においては、音響信号の案内音とは区別することを追加する。
3. 音案内を行う際の基礎知識として、視覚障害者の特性、繰り返し周期、再生周波数帯域、音量、維持管理に関して追加する。